

日本技術士会千葉県支部 CPD行事実施報告書

開始日時	平成25年11月13日(水)	18時00分
終了日時	平成25年11月13日(水)	20時00分
名称	第9回CPD研修会(3団体合同勉強会)	
主催者	公益社団法人日本技術士会 千葉県支部	
開催場所	千葉県文化会館 第1会議室・第2会議室(千葉市中央区市場町)	
行事内容	講演1「道路のネットワーク」 講師: (株)建設技術研究所 道路・交通部 野村 貢氏(技術士 部門) 日本技術士会千葉県支部 会員 講演2「千葉県の道路ネットワークとアクアライン効果」 講師: 千葉県県土整備部 道路計画課 北原 潤一氏 講演3「船橋市における歩行者優先の道づくり」 講師: 船橋市都市計画部都市計画課 山崎 佳久氏	
参加人数	64名(内訳: 県庁技術士会34名、千葉県支部15名 船橋市技術士会15名)	

第9回CPD研修会は「道路」を主テーマに県庁技術士会、船橋市技術士会と当技術士会との3団体による合同勉強会を実施した。3団体のそれぞれの代表者から挨拶の後、3名の講師から講演があった。「道路ネットワークについて」ではネットワークすることで時間短縮だけでなく、間接的に時間経過に伴い、物流活性化や医療などの効果が出てくる。しかし、供用直後や暫定供用ではそれほどの効果が出ずに理解が得られにくいなどの話があった。

「千葉県の道路ネットワークとアクアライン効果」では、国土形成に関する計画及び千葉県の道路整備の経緯。ネットワークを結ぶことで観光面や医療面、物流面で効果。アクアライン値下げ効果もあるとの話があった。

「船橋市における歩行者優先の道づくり」では、コミュニティ道路や地区計画、ゾーン30を活用して、歩行者優先の道づくりの取組について紹介があった。



松井支部長挨拶



野村講師



北原講師



山崎講師



研修風景1



研修風景2